

# ビジネス地頭力の鍛え方

## アップル



「地頭力」を5つの要素に分け、  
総合的に鍛える！

本書では、著者アップル氏が戦略コンサルティングの実務の中で発見した、地頭を構成する5つの要素とそれぞれの鍛え方を解説します。

**高さ**：物事を高い視座から俯瞰的、大局的に捉える力

**広さ**：視野を広くとり、対象を漏れなく、ダブリなく、隈なく分析・整理する力

**深さ**：物事の本質を捉え、メカニズムを構造的に読み解く力

**新しさ**：既存の知識や情報を新結合し、新たな着想やアイデアを生み出す力

**速さ**：インプット、プロセッシング、アウトプットのサイクルを瞬発力高く、高速に回す力

これら、地頭はIQ（知能指数）とは異なりますし、学歴（偏差値）で測れるものでもありません。もっともっと広い概念です。

この5つの要素を、時と場合に応じて複合的に使いこなし、成果を出している人が、「地頭の良い人」となるのです。

### 【CONTENTS】

#### 第1章 高さ

——高い視座から物事を俯瞰的に捉える

#### 第2章 広さ

——漏れなく、ダブリなく、隈なく事象を整理する

#### 第3章 深さ

——物事の背景や原因を深く掘り下げて考える

#### 第4章 新しさ

——既存の知識や情報を組み合わせ、新たなアイデアを生み出す

#### 第5章 速さ

——後天的に鍛える、生成AIでレバレッジを効かせる

#### 第6章 地頭力を総合的に鍛える

——5つの地頭要素を戦略的に鍛え、TPOに応じて使いこなす

### 【書誌情報】

本体価格-----1700円

ISBN----- 978-4866803371

ページ数-----240

判型-----46判

### 【著者】

#### アップル Apple

岐阜県生まれ。

京都大学・大学院を卒業後、中央官庁にキャリア官僚として入省し、法令策定・予算編成・政策立案などに従事。その後、30歳をすぎてコンサルティング業界へ転身。戦略系ファームと総合系ファームに計10年以上在籍し、最高職位まで昇進。大手企業を中心に多数のプロジェクトを手がける。

現在はスタートアップの経営に従事。2020年より、コンサルティング実務で培った思考法や仕事術をnoteやXで発信し、1万人超のフォロワーを獲得。現在も独自の視点から、ビジネス・経営・仕事術に関する発信を続けている。

初版 6,000部(2025年8月)